



## すべては子供たちのために

副校長 松村裕子

東京都では、「チルドレンファースト」の社会の実現を目指しています。その「チルドレンファースト」の社会の実現に向けて、社会全体で子供を大切にする気運を高めるため、「子供の笑顔があふれる社会」、「安心して子供を産み育てられる社会」を目指す取組として、2021年12月から「こどもスマイルムーブメント」を実施しています。現在では1300を超える様々な企業・団体等が参画し、子供の目線に立った様々なアクションを展開しています。

この夏、何気につけていたテレビから「こどもスマイルムーブメントのアンバサダー就任！」という言葉が聞こえました。ふと見ると、小池都知事とともに、こどもアンバサダーの村山輝星さん、宇宙飛行士の野口聡一さん、ピアニストのハラミちゃんさん、教育評論家の尾木直樹さん等々…皆さんもよくご存知の方々が並んでいました。アンバサダーの一人、タレントの伊集院光さんの言葉がとても印象的でしたので、ご紹介します。

「自分は登校拒否になり、学校をやめてしまった経験がある。だから最初、こんな夢のあるお話をいただいたとき、僕がアンバサダーなんかでいいのかと不安だった。他のアンバサダーの方が、みんなの笑顔を絶やさない役目をするならば、僕は何らかの理由で笑顔が絶えちゃった子に『もう1回笑ってもらえる』立場でいられたらいいな・・・僕だけが見えることもあると思うので、恥ずかしながらアンバサダーを引き受けさせていただきました。」

私は恥ずかしながら、「こどもスマイルムーブメント」については、東京都のLINE公式アカウント「東京都」から流れる情報で知ってはいましたが、内容まではよくわかっていませんでした。この言葉を聞いてから、学校は何をすべきか、保護者とどう連携していくか、地域とどう歩いていくべきか・・・副校長としての立場で、改めて考えるきっかけをいただきました。

子供たちは、家庭・学校・地域の中で育っていきます。大人がそれぞれの立場で何をすべきかを考え、そのつながりを大切に、協力して、そして子供たちを温かく見守っていきたくて思いました。

千寿常東小学校は「すべては子供たちのために」、子供ファーストで教育活動を推進してまいります。安全で、明るく、のびのびと成長していけるように、今後ともご協力をお願いいたします。

<東京都こどもスマイルムーブメント専用サイト>

<https://kodomo-smile.metro.tokyo.lg.jp/> (外部サイトへリンク)

★スポーツの観戦や、ワークショップなど たくさんの企業が魅力的なアクションを展開しています。

